

平成30年12月
第8回清水町議会定例会一般質問事項

質 問 者	質 問 事 項	
議 席 氏 名		
2	桜井崇裕	<p>1 地域コミュニケーションの場がない状況について</p> <p>町長は町民主役のまちづくりを進め、町民との対話を積極的に進めていると理解している。また、町政執行方針の中で町民自らが地域のことを考え、多くの意見を反映したまちづくりの計画を基に課題解決に取り組み、人口減少に立ち向かう活力あるまちづくりを推進するとしているが、日本の地域社会は過疎化、高齢化、介護・医療、農林漁業の衰退、シャッター通りの商店街など多くの課題を抱えている。そこに追い打ちをかけるように東日本大震災、熊本・胆振東部地震、豪雨、豪雪、巨大台風などの自然災害。思わずどうなってしまうのかと思うのは私ばかりではないと思う。</p> <p>地域とは家族が集まって暮らす生活の場であり人生の場である。様々な思いや考え方、そして多様な生き方と喜怒哀楽を抱える人々の集まりであり、誰もが心のどこかでわが暮らし、わが地域を良くしたいと思っている。しかし、その思いや考えを出し合い確かめる場がほとんど失われているのも地域の現実である。今求められているのは自分たちの地域を良くするために地域の人々が気軽に集まり、話し合うための場づくりではないかと思う。なぜならば、地域を良くする主体は住民であるからである。そこで町長に伺う。</p> <p>(1) 町長の考える地域とは何か。</p> <p>(2) 町民との対話の中で感じる地域の課題は何か。</p> <p>(3) 町政執行方針を推進するため、どのような政策を行っていくのか。</p>

質	問	者
議	席	氏
氏		名
質 問 事 項		
		<p data-bbox="555 255 1107 293">2 旧熊牛福祉館・保育所について</p> <p data-bbox="555 353 1406 488">町は旧熊牛福祉館・保育所については新たに管理経費をかけるより解体を選んで、旧芸術高等学校を新たな熊牛福祉館として整備した。この状況の中、今後の町の方針について伺う。</p> <p data-bbox="571 548 900 586">(1) 解体の時期はいつか。</p> <p data-bbox="571 647 1015 685">(2) 解体後の活用計画はあるのか。</p> <p data-bbox="571 745 1043 784">(3) 地域からの要望などはあるのか。</p>

質 議	問 席	者 氏	事 名	質 問	事 項
7	原 紀 夫	<p data-bbox="549 248 1418 349">1 町職員の地域活動と今後の町民との一体的取り組みについて</p> <p data-bbox="549 416 1418 887">11月10日付け新聞報道で町長自らが講師を務める職員研修が行われたとの報道がなされた。1時間30分にわたり職員90人が耳を傾けたとのことであり、理想とする職員像について、前例踏襲主義の打破、町民による職員評価、職務以外での地域活動への積極的参加等を掲げ、「これからの時代はアイデア勝負、プライドを捨てて町民目線でリーダーになってほしい」と訴えたそうである。私も議会を通して又は厳しい物言いになるが職員に直接話題提供するなど努めており、まさに同感で、町民間にも好感を持って迎えらるることと思ひ、今後の職員の取り組み姿勢を期待したいと考える。今後の取り組みについて伺う。</p> <p data-bbox="549 943 1418 1066">(1) 歴代町長で初めてのことで「刺激を受けた」と話していた職員もいたとのことだが、研修以降2か月近くなる現段階で前向きな変化は見られているのか伺う。</p> <p data-bbox="549 1122 1418 1357">(2) 町の実状をつぶさに知り、住民の意見に接し、そのことに対する答えを見いだそうとする活動は、職員の政策立案能力を高める。机上で考えたり研修を受けるよりも現場に出て実践することが職員を変える近道と考えるが、今後第2弾、3弾と考へていることはあるのか伺う。</p> <p data-bbox="549 1413 1418 1547">(3) 町の事業等で土日などに勤務し顕著な活動として認めた職員には、現行の代休ではなく特別休暇等を認めるなど、表彰や特別昇給等で報いる方策は取れないか伺う。</p> <p data-bbox="549 1603 1418 1883">(4) 全国の地方自治体で作業効率の向上を目指し、人工知能(AI)を導入する動きが加速している。戸籍事務での事例検索や自動会話プログラムを活用したサービス案内、道路の補修点検など活用方法は様々で成果も出ているというが、本町職員はこのことについて現状どのように認識しているのか伺う。</p> <p data-bbox="549 1939 1418 2018">(5) 職員と町民が一体的に取り組むまちづくり懇談会及び新年交礼会の実施方法を見直してはいかがか。</p>			

質 議	問 席	者 氏	質 問 事 項
		<p data-bbox="555 248 1107 293">2 合同納骨塚設置の現状について</p> <p data-bbox="555 353 1407 439">平成 26 年 12 月議会において、町民要請を受けて合同納骨塚の必要性を訴え、その後も数度の質問を行い 4 年が経過している。</p> <p data-bbox="555 450 1407 775">道内では年々納骨塚の設置が増えている状況にある。前町長との議論では紛糾し厳しいやり取りもあったが、平成 27 年 9 月定例会において清水霊園内に使用可能な納骨堂が存在し、早い時期に供用開始を目指すとなっており、故人名の記名プレートの表示まで議論が進んでいた。平成 28 年 6 月期の北村議員の質問でも既存の納骨堂を整備して対応すると答えていたが、以降全く進んでいない状況にある。</p> <p data-bbox="555 786 1407 920">昨年、担当参事に伺ったところ、清里町の納骨塚を視察してきた旨話され、予算付けしている段階とのことであったが、本年、担当参事も退職し予算付けも無く推移している。</p> <p data-bbox="555 931 1407 1066">過日、担当外職員に聞いたところでは、来年度計画し再来年度には計画が執行されるようなことを伺ったが、長期間停滞していたのはなぜなのか不信感が強い。</p> <p data-bbox="555 1077 1407 1256">合同墓に遺骨を埋葬したはいいが、自分や子どもの将来の遺骨の行き先で苦勞する例もあり慎重な対応が求められる。過日このことについて町民に聞かれたが答弁に窮したところである。町の現段階での考えを伺う。</p>	

質 議	問 席	者 氏	質 問 事 項
10	奥 秋 康 子	<p>1 安心安全な歩道の確保を</p> <p>(1) 一般道道熊牛御影線の十勝川にかかる橋の歩道橋の設置を関係機関に要請するよう前町長に求めた経緯がある。答弁では毎年要望をしているとのことであったが、10年以上の時が経っても何ら動きが見えない。その後の整備計画の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 近年、健康づくりのためウォーキングする高齢者が増えている。道道に面した歩道の路面がひび割れし、その間から雑草が年々勢いを増し、住民から雑草除去を求める声が多く寄せられている。歩行者の安全確保のため、歩道面の雑草の除去を関係機関に要請できないか見解を伺う。</p> <p>2 高齢者の地方移住について</p> <p>健康な定年前後の人の地方移住を促す日本版CCRC事業に関連する取り組みに対して道内では、推進意向のある自治体が多数ある。十勝管内でもすでに取り組みを開始している町もある。本町も取り組むべきと思うが、町長はどのように考えているのか伺う。</p>	

質 議	問 席	者 氏	事 名	項
5	佐藤幸一	1 元号変更に備えた準備について	<p>来年4月30日に天皇陛下が退位され、5月1日、平成から新しい元号に改められる予定であるが、その新しい元号の発表の時期がまだ決定されていない。</p> <p>発表が遅れると、本町の申請書類やコンピューターシステムに影響が出ると思われる。</p> <p>そこで、この元号変更による書類やシステム変更などの対応について伺う。</p>	2 十勝清水駅跨線橋対策について
		<p>今年から清水高校スクールバスを利用して清水・帯広間の一般利用が始まった。</p> <p>しかし、朝夕1往復では十分な対策とはいえないし、抜本的な解決には至っていない。</p> <p>私は、あくまでもこれは暫定措置と捉えている。</p> <p>町として、今後この跨線橋対策についてどのように考えているのか、JRとの協議内容を含めて明らかにしていただきたい。</p>	3 小学校の英語教育義務化について	
		<p>2020年の英語教育義務化完全実施に向けて今年の4月から小学3、4年生で英語が必修化された。</p> <p>英語教育を取り入れることにより、メリットとして子どもたちのコミュニケーション能力の向上が期待されるとあるが、一方、英語の時間を増やすことで他の教科の時間が削られるのではと懸念する声もある。</p> <p>そこで、本町における小学校の英語教育での問題点と、実態について伺う。</p>	4 清水高等学校の支援について	
		<p>先の第4回定例会においても質問をしたが、前教育長から「今後も清水高等学校への支援策の充実を図り、4間口確保に向けて積極的に取り組んでいく」との答弁があった。</p> <p>新年度の支援策について伺う。</p>		

質 議 席	問 者 氏 名	質 問 事 項
3	北村光明	<p>1 持続可能な開発目標「SDG s」の取り組みについて</p> <p>すでに本町が取り組んできた総合計画や人口ビジョン・総合戦略に重なる具体的施策が多いと考えるが、本町における持続可能な開発目標「SDG s」は何か。</p> <p>2 技能実習生（外国人労働者）の現状と今後の取り組みについて</p> <p>出入国管理法改正案が衆議院で可決し、参議院送付となった。人手不足への対応策として外国人労働者の新たな在留資格を設け、建設、介護、農業などの分野での受入れが拡大すると考える。本町における住民生活に与える影響と今後の対応を伺う。</p> <p>3 認知症の予防対策について</p> <p>平成27年、政府は「認知症施策推進戦略（新オレンジプラン）」を策定した。本町においても「認知症サポーター」養成の取り組みはされてきた。予防対策が重要であるが、次の点について伺う。</p> <p>(1) 早期発見のための検査などの取り組みの現状はどうか。</p> <p>(2) 若年性認知症に関する現状と対策について伺う。</p> <p>(3) 初期症状（MC I）、行動心理症状（B P S D）に関する対策はどうか。</p> <p>(4) 日常生活を支援するための後見人の育成をどう図っているか。</p>

質	問	者
議	席	氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
		<p>4 歴史的資産を生かすまちづくりについて</p> <p>「日本資本主義の父」と称される渋沢栄一の生地である深谷市議会の視察があった。本町の歴史及びその資産を生かしたまちづくりが必要と考えるが、これまでの取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 『清水町百年史』の在庫分の利用・活用はどうされるか。</p> <p>(2) 本町の歴史的な調査研究及び歴史教育への現状認識と今後の課題は何か。</p> <p>(3) 図書館の図書整理と郷土史料館の整備は今後どうされるのか。</p>

質 議 席	問 者 氏 名	質 問 事 項
1	大谷昭宣	<p>1 酪農・畜産の振興支援策について</p> <p>酪農・畜産を取り巻く情勢は、国際貿易交渉による輸入農畜産物の関税の引き下げ見通しや、飼料価格や資材費など生産コストの上昇により、先行きの不透明感が続いている。</p> <p>こうした中、本町の生乳生産量は、今年も管内で最多となる見込みではあるが、9月の胆振東部地震に伴う停電により、酪農家は発電機の手配や給水の確保などで搾乳は行ったものの、乳業工場が生乳の受け入れを停止したことにより廃棄を余儀なくされたところである。</p> <p>9月の定例会で行政報告があったが、2日間の停電で町内の生乳800トンが廃棄され、その損害額は8千万円を超えた。また、長時間搾乳できなかったことによる乳房炎の発症や牛のストレスによる乳量の減少など、損害額は更に増加する見込みである。</p> <p>加えて、6月から7月にかけての長雨により、1番牧草の収穫の遅れによる栄養価の低下やデントコーンの生育不良による自給飼料の不足により、今後の生乳生産に大きな影響を及ぼすものと思われる。</p> <p>農林水産省が非常用電源の停電対策や乳房炎対策、ホクレンが農畜産物の被害額の支援策を打ち出しているが、対象要件が厳しいものもあり、町の支援策など次の3点について考えを伺う。</p> <p>(1) 農林水産省の発電機導入支援策の要件に合わない中古品の耐用年数5年未満の発電機への支援について伺う。</p> <p>(2) 農林水産省の粗飼料導入支援策の要件に合わない道内産牧草・デントコーン導入への支援について伺う。</p> <p>(3) 大手乳業メーカーへの非常用電源設備の導入要請について伺う。</p>

質 議	問 席	者 氏	事 項
8	口 田 邦 男	<p data-bbox="555 255 933 297">1 町財政の現状と今後</p> <p data-bbox="555 353 1418 443">町財政は今後どうなるのだろうか。私、そして町民も関心のあることだと思われる。</p> <p data-bbox="555 454 1418 678">平成 14 年から行政改革推進計画に取り組み、当初は財政破綻も夕張の次は清水町だとも言われ、また、平成大合併問題では借金の多い町として近隣町村からも敬遠され、悔しい思いをしたことを思い出す。事実、当初は約 270 億円以上の借金をかかえ、基金も底をつく寸前までいったのではなかったかと思う。</p> <p data-bbox="555 689 1418 824">しかし、行財政改革に取り組み、町民全員の我慢により、現在では健全財政の仲間入りができたのでは。二度と財政破綻への道に進みたくない全町民の願いである。</p> <p data-bbox="555 835 1418 1014">しかし、現在も多くの事業を展開しており、将来の財政は大丈夫なのか不安な一面もある。町担当者による綿密な計画のもと財政推計を立てながら実施していると思うが、改めて町長の口から町民が安心できる答弁をいただきたく、以下について伺う。</p> <p data-bbox="571 1081 802 1126">(1) 基金について</p> <p data-bbox="603 1137 1418 1216">平成 29 年度末約 35 億円。今年度末の予測と今後の推移を伺う。</p> <p data-bbox="571 1227 994 1272">(2) 台風 10 号による災害復旧費</p> <p data-bbox="603 1283 1418 1417">今年度見込みを入れて 52 億 4 千万円。実質町負担額は 1 億 3900 万円が変わりはないのか。また、今後の河川や排水路の維持管理はどうなるか。</p> <p data-bbox="571 1429 746 1473">(3) 債務残高</p> <p data-bbox="603 1485 1418 1563">現在本町の借金とよばれるものはいくらあるか。また、今後の推移はどうなるか。</p> <p data-bbox="571 1574 802 1619">(4) 実質公債費率</p> <p data-bbox="603 1630 1418 1709">平成 29 年度 6.2%。昨年より 0.7 ポイント改善。改善した理由と今後の推移は。</p> <p data-bbox="571 1720 978 1765">(5) 今後の大型事業の見通しは</p> <p data-bbox="603 1776 1418 1854">財政推計によると平成 35 年までは債務残高が多く、大型事業はそれ以降になるのか。</p>	

質	問	者
議	席	氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
議		氏
		<p>2 町民バスの小型化の考えは</p>
		<p>現在町民バスとして大型バスを保有運行しているが、疑問を感じている。</p>
		<p>本来の町民のためのバス運行がなされているだろうか。規制があり、利用したくとも利用できない現状である。まず、現在の利用状況は。利用人数、内 30 人以上は何日、30 人以下は何日、そのうち 1 泊は何回か。町民サービスのための運行が少ないのでは。</p>
		<p>今後はバスを小型化して町民サービスを重点とした運行にすべきと考えるがいかがか。</p>

質 問 者		質 問 事 項
議 席	氏 名	
12	西 山 輝 和	<p>1 「清水町人口ビジョン・総合戦略」に基づく取り組みの進捗と達成状況、更には戦略の見直しについて</p> <p>平成 27 年に策定された「清水町人口ビジョン・総合戦略」については、同計画の期間は平成 27 年度から平成 31 年度の 5 か年間で、来年度が最終年度で仕上げの年になるかと思うが、その取り組みの進捗状況について伺う。</p> <p>また、最近の新聞等報道によると、首相の諮問機関である地方制度調査会で公共施設などのまちづくりを複数市町村が連携して行う枠組みとして、従来、各市町村が行ってきた全ての行政サービスの担い手としての役割（フルセット主義）からの脱却を目指す構想とその法制化が取りざたされているとのこと。複数市町村の連携については、本町として既に動いている広域消防組織や、来年度から予定しているごみ処理場の十勝圏複合事務組合加入などの他、「清水町人口ビジョン・総合戦略」の中では、今後の考え方として保健・医療・福祉、観光等の広域連携推進も掲げている。しかしながら、今後、人口減少や財政面から本町だけでは到底対応することが難しいとする問題が更に増えることも予想される。</p> <p>このような中で、平成 31 年度で終了する「清水町人口ビジョン・総合戦略」計画の見直しが始まるかと思うが、現時点で更なる複数町村の連携の必要性について、どのように考えているか伺う。</p> <p>2 町内の交通安全対策について</p> <p>御影地域では、今年に入り数件の交差点事故が起きている。基本的にドライバー一人一人の注意力の緩慢によるところが多いと思われるが、事故防止のために町として地域としてやらなければならない対策は可能な限り積極的に講じることが重要か考える。</p> <p>については、危険な交差点への一時停止標識の設置や停止線及び「止まれ」の路面標示等、町内交差点を再点検し、交差点での交通事故防止に万全を期していく必要があると思うがいかがか。</p>

質 問 者		質 問 事 項
議 席	氏 名	
		<p>3 御影市街地中心部のまとまった空き地活用対策について</p> <p>現在、御影市街地中心部に十勝清水町農協所有のまとまった土地が全く利用されないままの未利用地として現存している。この未利用地は私ども御影地域の住民としては、地域の市街地形成の未来を左右するほど重要な位置にあると考えている。</p> <p>については、町として当該地の利用計画について、これまで所有者である十勝清水町農協から話が届いているのか。届いているならばその内容について伺う。また、話が届いていないとするならば、速やかに十勝清水町農協に考え方を聞いてほしいがいかかか。その上で、十勝清水町農協の明確な考えがない場合は、町として十勝清水町農協の協力を得る形で、地域振興策としての未利用地の活用が出来ないかどうか町として検討願いたいがいかかか。</p> <p>4 コミュニティスクール導入の考え方について</p> <p>現在、道内で急増しているコミュニティスクールの導入の考え方について伺う。</p> <p>コミュニティスクールは、昨年の地域教育行政法改正で教育委員会が各校への導入に努める「努力義務」の規定が盛り込まれ、以降、各市町村で導入が相次いでいると報道等で承知しているが、次の5点について伺う。</p> <p>(1) 現時点での道内、十勝管内導入状況（幼、小、中、高別）</p> <p>(2) コミュニティスクール導入に伴う代表的な活動</p> <p>(3) コミュニティスクール導入により期待するもの</p> <p>(4) 本町の導入についての考え方と時期（予定）</p> <p>(5) 導入に向けての推進計画</p>

質 問 者		質 問 事 項
議 席	氏 名	
11	安 田 薫	<p>1 人口減少に応じて自治体事業の取捨選択を考えては</p> <p>自治体の目的は、「住民の福祉の増進」である。人は自分が満たされてこそ他人にも優しくなれる。ところが、この10年間位は、職員の福祉意識が減退してきた。その大きな理由は職員が減少し、事業が増加してきたことによる。</p> <p>趨勢的に事業が増加してきたため、多くの自治体は非正規職員を増やすことで対応してきたとあるが、本町ではどうであったかを伺う。また、人口減少に対応して自治体事業の取捨選択があるかを伺う。</p> <p>2 公園等のトイレ洋式化は</p> <p>この夏、御影パークゴルフ場に来町したバスの客で、パークゴルフ場のトイレは和式しかなく困っていた高齢者がいた。アイスアリーナへ行けば洋式があるが、日曜日で休館であったため、アリーナでの使用はできなかった。</p> <p>まちなかの公園等のトイレの洋式化の状況について伺う。</p> <p>3 単身者住宅の入居条件について</p> <p>最近町内にはアパートが沢山できている。供給が多いのだろうが、町の単身者住宅が空いているように思われる。入居条件にある年齢制限の緩和ができないか伺う。</p> <p>4 超高齢化社会に対応した地域包括ケア再構築について</p> <p>超高齢化社会に対応した地域包括ケア再構築について、次の点について伺う。</p> <p>(1) 急速に大都市の高齢化が進んでいる。地方（わが町）に大都市の福祉施設を建設してもらい、交流等は考えられないか伺う。</p>

質 問 者		質 問 事 項
議 席	氏 名	
		<p>(2) 町の福祉担当者は「介護される側の気持ちを尊重する」という共通認識を持って従事してほしい。本人が望めば在宅での介護、看護、医療を提供し、単独世帯でも終末まで在宅を維持する支援ができるかを伺う。</p> <p>(3) 地域包括ケアシステムは、自助、互助、共助に期待がかけられているが、今、日本では地域内の人間関係のつながりの希薄化が問題となっているが、本町はどうか伺う。</p>

質 問 者		質 問 事 項
議 席	氏 名	
9	中 島 里 司	<p>1 舗装道路の穴埋めを</p> <p>平成 28 年 8 月末の台風被害によって、復旧工事車輛の流れが変わった。農道で整備した道路に大型車が多く走るようになり、傷みも激しくなっている。</p> <p>その修理を毎年実施しているのは承知しているが、次の 3 点について伺う。</p> <p>(1) 補修計画は何を基準にしているのか。</p> <p>(2) 補修時期について伺う。</p> <p>(3) 補修方法について伺う。</p> <p>2 清水高等学校の生徒が卒業のとき、身に付く支援を</p> <p>清水高校の校長をリーダーとして教職員の方々が努力されていることは承知しているが限度がある。4 間口の維持については、町そして教育委員会がその役割を果たさなければならない。</p> <p>いろいろな方法があると思うが、一つの提案として、管内の大学の先生と清水高校（生徒）が知識の連携を図れるように検討できないか。</p> <p>また、今後の魅力づくりの支援についても伺う。</p>

質 問 者		質 問 事 項
議 席	氏 名	
4	高 橋 政 悦	<p>1 除雪体制確保に向けての対策と今後の方向性について</p> <p>本町はもとより積雪地域における冬期間の安全かつ安心な道路交通の確保は、通学・通勤、救急医療、消防・防災等の住民生活の安全確保、さらには産業経済の円滑な活動及び地域間交流の促進の観点から、安定的・継続的な除雪体制の確保は極めて重要な問題である。</p> <p>現在、当町の除雪体制はその多くを建設業者に担っていただき、地域住民の安全・安心を確保してきた。</p> <p>しかし、災害復旧事業による受注増はあったとはいえ、今後は公共事業費の削減が予想される中、建設業者の経営状況、また除雪機械のオペレーターの確保、機械の維持管理費の負担増など課題は深刻化してきている。</p> <p>除雪体制確保に向けて行政としての対策、今後の方向性を伺う。</p> <p>2 十勝清水肉・井まつりについて</p> <p>本年9月16日に開催された「十勝清水肉・井まつり」について、町長の事後評価と次年度以降の計画についてその開催日、場所、寄付金・協賛金の在り方等を伺う。</p>